

研究科

(研究生)

令和5年度(2023年度)

沖縄県立芸術大学 音楽芸術研究科

研究生出願要項

音楽芸術研究科

令和5年度(2023年度) 沖縄県立芸術大学音楽芸術研究科 研究生出願要項

沖縄県立芸術大学院学則第53条の規定により、本学において、研究生として特定の専門事項について研究指導を志願する者は、次により出願すること。

第53条 学長は、大学院において、特定の専門事項について研究を願い出る者がある場合は、教育研究に支障がないときに限り、当該研究科委員会の議を経て、研究生として入学を許可することができる。

(通年・前期：令和5年4月入学)
(後期：令和5年10月入学)

- 1 研究期間** (通年) 令和5年4月1日～令和6年3月31日
(前期) 令和5年4月1日～令和5年9月30日
(後期) 令和5年10月1日～令和6年3月31日

2 出願資格

- (1) 大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
(2) 外国において大学院修士課程若しくは前期博士課程を修了した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者

3 選考方法

音楽学、作曲専修においては、論文又は作品の提出を求める。それ以外の専修については、演奏又は演技の録音録画物を求める。

詳細については、別表「選考にかかる課題及び注意事項」参照の上、希望専修学科室に問い合わせること。

但し、令和5年3月本学音楽芸術研究科修了見込み者で、同一専門分野を志願する者については免除とする。

4 出願期間

(ア) 国内在住者

通年・前期 (令和5年4月入学) : 令和5年2月1日(水)～令和4年2月15日(水)までの
郵便局消印のあるもの

後期 (令和5年10月入学) : 令和5年8月8日(火)～令和4年8月23日(水)までの
郵便局消印のあるもの

(イ) 国外在住者

通年・前期 (令和5年4月入学) : 2022年11月1日(火)～2022年12月28日(水)までの
郵便局消印のあるもの

後期 (令和5年10月入学) : 2023年4月28日(金)～2023年6月27日(火)までの
郵便局消印のあるもの

5 出願方法及び提出書類

本出願はオンライン出願で行う。大学ホームページからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと

オンライン出願の際は、入学考査料支払後に入学志願票が入手可能となる。

入学考査料について

ア 9,800円(納入方法はオンライン出願ページの指示に従い、以下の期日までに納付すること。クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー (Pay-easy)による納付が可能)

国内在住者

通年・前期(令和5年4月入学)：令和5年2月15日(水)まで

後期(令和5年10月入学)：令和5年8月23日(水)まで

国外在住者

通年・前期(令和5年4月入学)：2022年12月28日(水)まで

後期(令和5年10月入学)：2023年6月27日(火)まで

イ クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー (Pay-easy)の場合は、別途手数料がかかるため留意すること。

ウ いったん納入した入学考査料は原則返還しない。

オンライン出願に際しては、入学志願表を含む下記書類を郵送(書留郵便で速達)もしくは持参による提出する必要がある、その提出までが出願手続となるので留意すること。書類の提出は出願期間内必着とする。

*出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

オンライン出願ページ(URL：<http://www.okigei.ac.jp/examination/application-online.html>)

*封筒の表に『音楽芸術研究科研究生出願書類在中』と朱書すること。

■提出書類一覧

①	入学志願票	ア 入学考査料支払後に、登録したメールアドレスにマイページのURLが送付されるため、マイページから研究生志願票をカラー印刷し提出すること。氏名は戸籍に記入されている文字を楷書で正しく入力すること。現住所は入学志願票記入時の住所でよい。(以下の書類も同様に) イ 入学志願票には上半身、無帽、正面、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロードすること。 ※本学所定様式に所要事項を入力すること。
②	研究計画書	本学所定様式に必要事項を記入すること
③	選考に係る提出課題	別表「選考に係る課題及び注意」参照
④	成績証明書	・出身大学長が証明したもの(原本)を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。(出願者が訳し、署名したもので可とする) ※本学卒業(修了)者又は見込者は提出不要。
⑤	卒業(修了)証明書又は見込み証明書	・出身大学長が証明したもの(原本)を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。(出願者が訳し、署名したもので可とする) ※本学卒業(修了)者又は見込者は提出不要。
⑥	日本語能力を証明できる書類および旅券の写し等(外国人のみ)	・外国人は、日本語能力試験(N2以上)や日本留学試験(日本語)などの公的機関又は日本語を学習した機関による成績に関する証明書及び在留カード(もしくは外国人登録証明書)両面の写し又は旅券の写しを提出すること。 (*提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。)
⑦	その他の書類	・入学志願者か配偶者、又は一親等親族が入学の日(前期4月1

	<p>日又は、後期 10 月 1 日) の 1 年以前から引き続き県内に住所を有する者(県内居住者という)は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。</p> <p>なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。また、配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、入学志願者との親族関係が確認できる戸籍謄本も提出すること。</p>
--	--

6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町 1 丁目 4 番地
 沖縄県立芸術大学 教務学生課 (音楽学部)
 TEL (098) 882-5058

7 出願上の注意

- ・ 出願前に指導を希望する教員の専攻に連絡し、必ず事前相談を行った上で希望指導教員欄を入力すること。
- ・ 提出書類が不備又は記載漏れの場合は、受理しない。
- ・ 研究生願書等の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- ・ 障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。
- ・ 下記コースを志願する者は、次の声種、楽器種等から 1 種を選択し、出願すること。
 (※楽器種により指導体制の状況によっては受け入れられないことがあるので、出願前に相談すること)。

専修	声種、楽器種
声楽	ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、カウンターテノール、テノール、バリトン、バス
管弦打楽	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、アルトサクソフォン、ホルン、トランペット、テナートロンボーン、バストロンボーン、チューバ、打楽器
琉球古典音楽	歌三線、琉球箏曲

8 合格者の発表

選考結果は、3 月又は 9 月下旬までに志願者(海外留学生については 2 月又は 7 月下旬)に対し、合格通知書及び入学者心得(入学手続書類等)を郵送する。電話等による合否の照会には応じない。

9 入学手続等

合格通知後、指定された期限内に手続きを済ませること。

(1) 手続期間 入学者心得にて詳細は通知します。

(2) 納付金の納入

(ア) 入学料 県内居住者 82,400 円、その他の者 153,600 円

納入期間 入学者心得にて詳細は通知します。

- (イ) 聴講料 前期：178,200円、後期：178,200円（月額：29,700円）
納入期限 前期：令和5年4月末日まで
後期：令和5年10月末日まで

- *聴講料は、授業登録後に本学が通知する振込依頼書にて納入を行う。
- *在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。
- *研究期間が2箇学期にわたる場合は、徴収期限を2回（前期・後期）に分けて徴収する。
- *納入期限が土日祝祭日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。

10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものとして取り扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料は原則還付しない。
- (3) 入学後、入学式及びオリエンテーションはありません。指導教員との調整を行って下さい。

11 その他

- (1) 遠隔授業について
新型コロナウイルス感染症等の状況により、大学内における感染リスクを低減するため、遠隔で行う授業（以下「遠隔授業」という。）を実施する可能性がある。
詳細については、本学ホームページまたは教務学生課まで問い合わせること。
- (2) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン（またはタブレット等）及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (3) 本学の研究生が研究期間の延長を希望する場合は、事前に教務学生課まで問い合わせ、現在の期間終了1ヶ月前までに研究期間延長願（所定様式）を提出すること。ただし、2年を超えて在学することはできない。
- (4) 研究生には単位を与えないが、指導教員及び科目担当教員が必要と認めた授業科目を聴講することができる。また、修了時には、研究科委員会の議を経て研究証明書を交付することができる。

(別表)

令和5年度 沖縄県立芸術大学 音楽芸術研究科 研究生志願者
選考に係る課題及び注意事項

*提出課題は出願書類と併せて送付すること。

琉球古典音楽専修： 大昔節の中から1曲をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。

琉球舞踊組踊専修：<琉球舞踊>

古典女踊・古典二歳踊・雑踊りの中から各1演目をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。

<組踊>

古典二歳踊の中から1演目をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。

組踊、田里朝直・平敷屋朝敏・高宮城親雲上の作品の中から1演目の唱えをDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。

声楽専修： 15分程度の任意の楽曲をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。

ピアノ専修： 20分程度の任意の楽曲（複数曲可）をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。

管弦打楽専修： 25分程度のプログラムの演奏をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。
(弦楽研究室)
プログラムは協奏曲、ソナタその他任意の作品で構成すること。

管弦打楽専修： 20分程度の任意の楽曲（複数曲可）をDVD、USBメモリ、SDカードのいずれかに録画すること。
(管打楽研究室)

音楽学専修： 論文、またはそれに準ずるもの

作曲専修： 作曲作品の楽譜(3曲以内)。録音(CDまたはDVD、USBメモリ、SDカードのいずれか)の添付が望ましい。

【課題及び注意事項に関する問い合わせ先】

琉球古典音楽専修： }
琉球舞踊組踊専修： } 琉球芸能専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5094)
声楽専修： 音楽表現専攻学科室1 (TEL/FAX 098-882-5057)
ピアノ専修： }
管弦打楽専修： } 音楽表現専攻学科室2 (TEL/FAX 098-882-5089)
音楽学専修： }
作曲専修： } 音楽文化専攻学科室 (TEL/FAX 098-882-5015)

研究計画書

1/2

[希望指導教員]

[研究期間]

年 月 日 ~ 年 月 日

[提出資料について] 論文・作品の要旨概要、演奏・演技の曲目等

研究計画書

2/2

[研究題目]

[研究計画]

年 月 日

本人氏名